

TheSymphonyHall プラチナコンサート

世界の巨匠とともに 2025

チェコ・フィルハーモニー 管弦楽団 大阪公演

「ピアノ」チヨ・ソンジン

「指揮」セミヨン・ビシュコフ

PROGRAM

スメタナ：
交響詩『わが祖国』より
「モルダウ」

ラヴェル：
ピアノ協奏曲 ト長調

チャイコフスキー：
交響曲 第5番 ホ短調 op.64

「管弦楽」チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

2025 10.19 (日) 14:00 開演 (13:00 開場) ザ・シンフォニーホール

S 24,200円 A 19,800円 B 16,500円 C 15,400円 (全席指定・税込)

主催：ザ・シンフォニーホール

〈ご予約・お問合せ〉 ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonihall.jp>

プレイガイド

- e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonihall> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonihall> [Lコード: 55530]
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonihall/> [Pコード: 289-326]

*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

公演の
詳細については
こちら▶▶▶



令和7年度
文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

「世界の巨匠とともに」シリーズ
全3公演セット券もございます。
詳しくは専用サイトでご確認ください。



チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団が音楽監督セミヨン・ビシュコフと2年振りに来日する。今回、ビシュコフが取り上げるのは、チャイコフスキーの交響曲第5番。レニングラード(現サンクトペテルブルグ)に生まれ、レニングラード音楽院で伝説的な指揮教授、イリヤ・ムーシンに師事したビシュコフにとってチャイコフスキーは最重要な作曲家の一人である。チェコ・フィルとも10年ほど前に「チャイコフスキー・プロジェクト」として集中的に取り組んだ。70歳を超え、円熟味を増すマエストロが情熱的なチャイコフスキー演奏を繰り広げるに違いない。また、ショパン国際ピアノコンクールに優勝し、世界的に活躍するチョ・ソンジンがラヴェルのピアノ協奏曲を演奏するのも楽しみ。彼はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の2024/25シーズンのアーティスト・イン・レジデンスに選ばれるなどますます国際的評価を高めている。最近リリースされたラヴェルのピアノ作品アルバムも好評を博す。フランス音楽も得意とするビシュコフとのコラボレーションに注目である。そのほか、チェコ・フィルが十八番の「モルダウ」を聴かせてくれるのもうれしい。

山田治生

〈指揮〉セミヨン・ビシュコフ Semyon Bychkov, conductor

1952年レニングラード(現・サンクトペテルブルグ)生まれ。1975年アメリカに移住し、1980年代半ばよりヨーロッパをベースに活躍している。2018年にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者・音楽監督に就任。チャイコフスキー・プロジェクトに続き、2024年にはスメタナ生誕200周年を記念した欧米ツアーと録音を展開。現在はマーラー・チクルスを進行中。ベルリン・フィル、ウィーン・フィルなどとの多数の録音に加え、BBCやMusical Americaで高い評価を受け、2015年インターナショナル・オペラ・アワード、2022年Musical Americaにて「コンダクター・オブ・ザ・イヤー」に選出。チェコ・フィルでは新作委嘱や教育活動にも注力。また世界各地の主要楽団・歌劇場にも定期的に客演している。



© Umberto Nicoletti (表裏とも)

〈ピアノ〉チョ・ソンジン Seong-Jin Cho, piano

1994年ソウル生まれ。2009年浜松国際ピアノコンクール最年少優勝。2011年チャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。2015年にショパン国際ピアノコンクールで優勝。2023年、クラシック音楽界への格別の貢献を認められサムスン湖巖賞を受賞。ラトルやネルソンスといったカリスマ指揮者のもと、ウィーン・フィルなど世界有数の一流楽団と多数共演している。2024/25シーズンにベルリン・フィルのアーティスト・イン・レジデンスに就任。BBCプロムス、ニューヨーク・フィルなどへの出演も予定。リサイタルでもウィーン楽友協会、ヴェルビエ音楽祭等に数多く出演しており、今シーズンはカーネギー・ホールほか世界各地の劇場でラヴェルのピアノ作品演奏を予定する。



© Stephan Rabold (表裏とも)

〈管弦楽〉チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 Czech Philharmonic

創設129年のチェコ・フィルハーモニー管弦楽団は、1896年に有名なルドルフ・ヌムでの創立公演で作曲家自身がオール・ドヴォルザーク・プログラムを演奏した。チェコ・フィルは、祖国の作曲家の音楽の解釈において絶対的な信頼を得ていると同時に、ブラームス、チャイコフスキー、そしてマーラーの音楽との深い関係性が知られている。チェコ・フィルの誇り高き歴史は、ヨーロッパの中心に本拠地を構える地域性と、チェコ共和国の不安定な政治の歴史を反映しており、スメタナの「わが祖国」が、強力なシンボルとなっている。



© Vaclav Jirasek (表裏とも)

TheSymphonyHall

。プラチナコンサート。

世界の巨匠とともに 2025

プラチナセット券

63,800円

全席指定 税込
全3公演通し券
3公演すべて同じお座席でお楽しみいただけます!

Vol.

1

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

2025.8/30(土)14:00開演

【指揮】アンナ・スウコフスカ-ミゴン
【ピアノ】牛田智大

Vol.

2

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

2025.10/19(日)14:00開演

【指揮】セミヨン・ビシュコフ
【ピアノ】チョ・ソンジン

Vol.

3

五嶋みどり with ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団 大阪公演

2026.3/20(金・祝)14:00開演

【ヴァイオリン】五嶋みどり
【リーダー】ダニエル・ドッズ

ザ・シンフォニーホール

プラチナセット券は、ザ・シンフォニー チケットセンターでのみ
お取り扱いします。他のプレイガイドでの販売はございません。



チケットについての
ご案内はこちら